

第36回日本レーザー医学会

会期:2015年10月24日-25日

場所:宇都宮(栃木県総合文化センター)



テーマ:

「光をもちいた診断と治療」

特別講演

矢野重信 奈良先端科学技術大学

「医工連携による先端光医療用糖鎖連結光感受性物質の開発」

教育講演

曾根三郎 徳島大学

「これからの利益相反(COI)管理の考え方」

特別企画

「レーザー機器開発の現在と未来」

スペシャルエデュケーションセミナー

中村哲也

「胃癌PDT全国調査報告」

レーザーを中心とする医療の安全性確保を大前提に、臨床医学・歯学、獣医学、基礎医学領域における光をもちいた診断と治療についての学会を企画した。初日夕方のイーブニングセッションに続けて行われた会員懇親会では、宇都宮餃子の屋台に特に人気が集まった。参加者357名、演題総数98。

獨協医科大学・医療情報センター 中村哲也

(敬称は省略させていただきました)